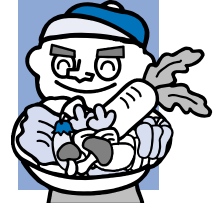


にぎわっています！

# いきいき市民農園



## 開園から1年

市内大田に「いきいき市民農園」が開園して、まもなく1年当初18だった利用区画数も現在では31に増え、ますますにぎわっています。

農業経験のなかった人も、苗の植え方や肥料のやり方などについて関係機関の専門家から指導を受け、今では立派な野菜を栽培しています。

昨年12月には、野菜の栽培指導・勉強会とあわせて収穫祭を開催しました。農園で採れた野菜を使った鍋料理を味わい、親睦を図りました。

## 有機無農薬栽培による安心・安全な野菜づくり

農園運営は、今年度から利用者がおたがいに連携しながら自



主的に運営する実行委員会形式で行われています。4月には総会を開催し、農園のいっせい清掃も行いました。

また委員会は、手作りのよさをいかそうと、他の農園にはない展望を持っています。それは農薬や除草剤、化学肥料を使用しない有機無農薬栽培による農園です。

「未来の世代のことを考え、環境を大切にしたい野菜づくりをアピールしたいです」と市民農園への思いを話す委員長の藤木悦子さん（総社）。この農園は、安心・安全な野菜づくりを通して、暮らしに密着した環境活動の場になろうとしています。

現在、農園にはさまざまな作物が植えられています。夏には実のいっぱい詰まった大きなトウモロコシをはじめ、夏野菜が農園をにぎわすことでしょう。



## 残りわずかです

## 市民農園利用者募集

- ところ 市内大田
- 対象 市内に住所がある個人または団体で、農業経験のない人（営利目的での利用は不可）
- 利用面積 1区画40平方メートル
- 募集区画 4区画（先着順）
- 利用料 利用月数×500円
- 利用期間 最長5年間（更新手続きを毎年4月に行う）

市民農園についてのお問い合わせは、市農業振興課 ☎32 2079へどうぞ。

## 市民農園メモ

作物や土、人とのふれあいを通して農業や環境への理解を深めてもらおうと、昨年8月市内大田の遊休農地約3,200平方メートルを35区画の農園に整備し、開園しました。この事業は、市の環境基本計画の取り組みの1つでもあります。



## 家庭菜園やガーデニングが心地よい季節です

## 農薬の取り扱いには十分ご注意を！

安全や環境のため、次のことを守って農薬を取り扱ってください。



### 購入するとき

農林水産省の登録番号がある安全性の確認された農薬を購入しましょう。

### 使用するとき

- 容器ラベルの使用上の注意を確認し、とくに次のことに注意して必要最小限で使用しましょう。
- 記載のある作物だけに使用すること
- 定められた量や濃度で使用すること
- 使用時期を守ること
- 定められた総使用回数以内で使用すること
- 有効期限の切れた農薬を使用しないこと

### 問い合わせ先

津山地方振興局農業振興課 ☎23-1305へ